

《全国初、池田発の地域分権》

“自分たちのまちは、自分たちでつくる”

まちを守る様々な活動

平成23年度予算事業提案の進捗状況

“石橋南地域コミュニティ推進協議会”が発足し4年目になり、地域住民に根ざし、定着した実感があります。事業活動に地域力を生かした予算事業提案書を平成22年度10月27日に池田市長 倉田 薫氏に提出いたしました。その後、池田市政策部で検証され池田市議会の審議を得て実施された。

AEDの管理事業

平成23年9月設置



AEDの電源パッドの使用期間に伴い購入

避難場所等案内掲示板管理事業

平成23年11月設置



案内板裏面に案内図と下のホルダーに標語



石橋駅前アーケード看板設置事業

平成23年12月設置



阪急石橋駅西口前に「石橋駅の表示」デザインした看板



防犯カメラ設置事業

平成24年1月設置



ガード下東西に安心安全・犯罪撲滅

防犯カメラ管理事業

平成24年1月設置

防犯カメラの維持管理
犯罪の抑止と安心安全

清掃用具整備事業

平成23年5月施行

美しい環境の意識を高める
清掃用具を購入

転落防止柵設置事業

平成23年11月設置



水路に転落を防止する、安心安全



石橋南地域コミュニティ推進協議事務事業

平成23年度随時

運営上必要な庶務的な経費

市民レクリエーション大会事業

平成23年8月施行

開催する事業に支援、意識向上

道路安全対策事業

平成23年10月設置



グリーンベルト歩行帯を、歩行者・運転者の安全の向上

防災備品整備事業

平成23年10月設置



「かまどベンチ」を公園に設置

地域コミュニティ紙発行事業

平成23年度随時

広く住民にPRするため発行する

地域行事等活動推進事業

平成23年8月施行

開催される活動推進に係わる支援

地域分権用掲示板が被害発生 池田警察署刑事課へ届出

ひとくち
メモ



阪急高架下東側、西側に設置場所(2ヶ所)の掲示用ガラス板を割られる被害が発見された(9月、11月)事態を重く考え今後の予防・対策も勘案し被害を処理いたしました。いずれにしても地域の財産を大切に取り扱いしてほしいものです。



「池田市地域分権を推進する会」の臨時総会、発足会開催

去る1月31日、午前11時半よりマシミ荘において臨時総会を開催、会則の一部改正し、この会の活動を広域的に発展する環境を整える。生みの親である倉田前市長をこの会の特別顧問に就任いただき組織の形態を更に明確化する。また、相談役の設置も可能となる会則の改正の提案があり、附則でこの会則は、平成24年1月31日から施行する。以上全員賛成で可決された。

発足会は、小南市長から地域分権の周知活動の協力と協議会活動の活性化支援等制度推進要請を受ける。倉田前市長から特別顧問の受託と自身の近状の報告があった。その後 徳重部長、酒井課長、岩城氏と各理事、全員和やかに意見交換をして閉会しました。

みんなで作る将来(夢)のまちづくりのイメージとしてのタイトルは
「地域の人々が共生し、みんなで作る安心・安全・きれいなまち 石橋南」